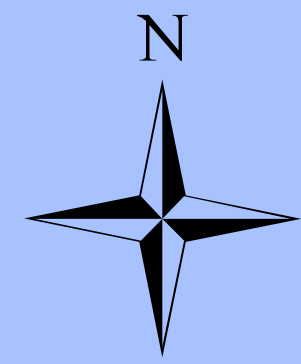
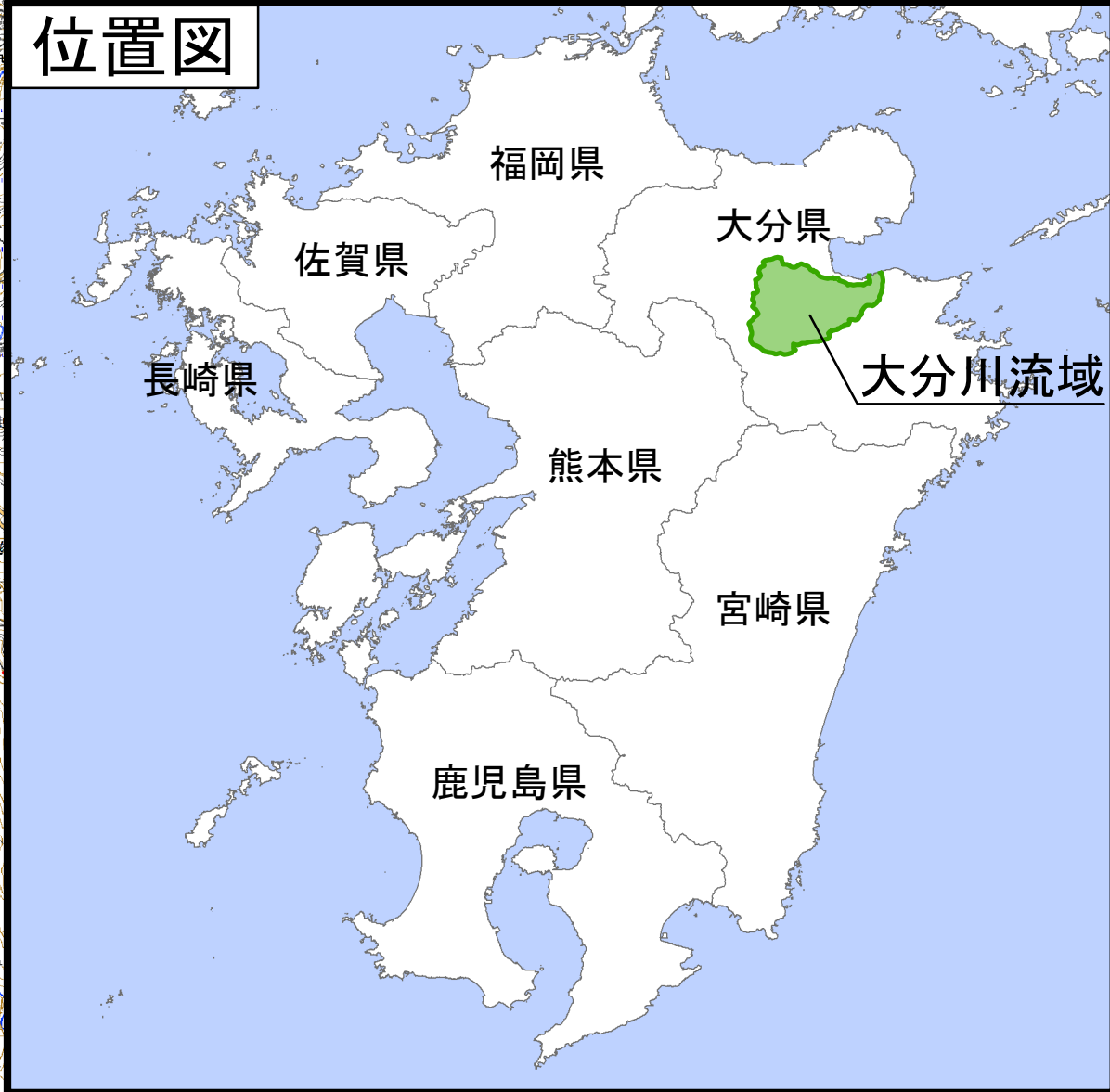


大分川水系七瀬川洪水浸水想定区域図(計画規模)

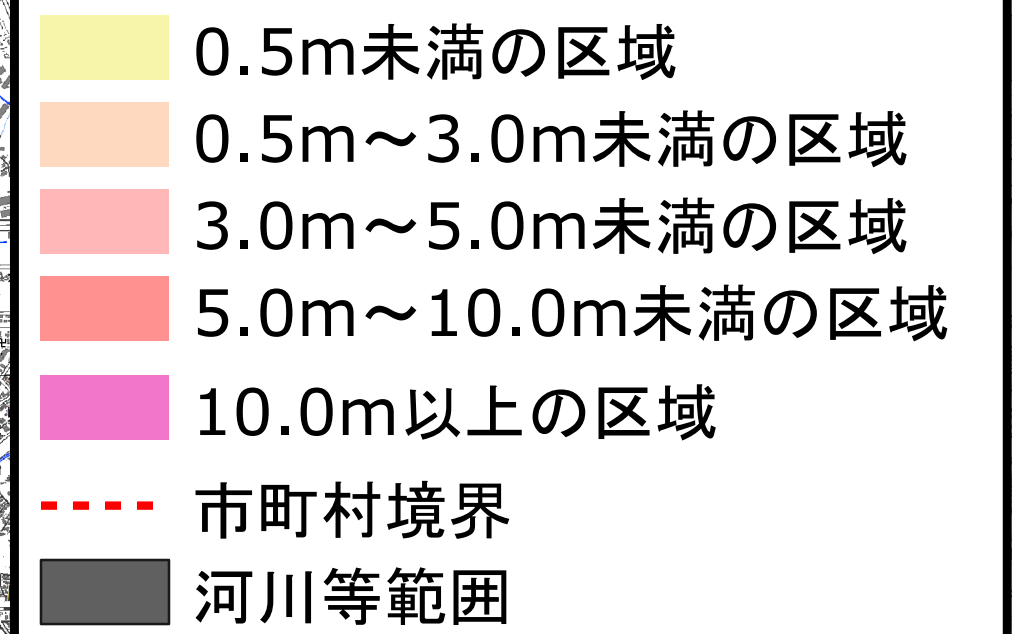


位置図



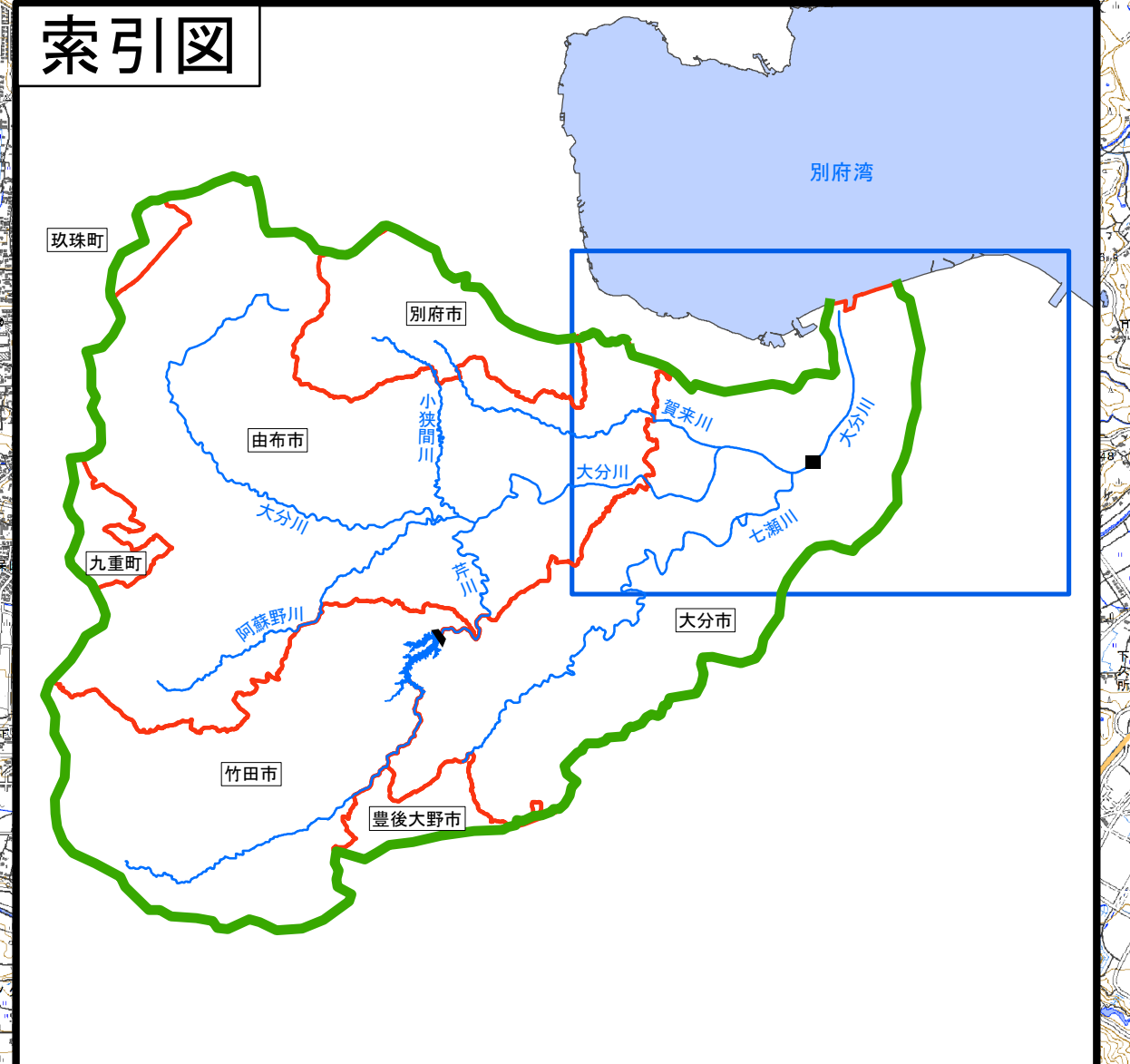
凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)



浸水想定区域の指定の対象
となる洪水予報河川および水
位周知河川

索引图



1 説明文

(1) この図は、大分川水系七瀬川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大分川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （1％））の降雨に伴う洪水により大分川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。

2 基本事項等

(1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所

(2) 公表年月日 平成28年5月30日

(3) 告示番号 国土交通省九州地方整備局告示第93号

(4) 根據法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項

(5) 対象となる洪水予報河川

- ・太分川水系七瀬川（実施区間）

左岸：大分県大分市大字洞極野2669番地の2地先の田吹橋から大分川への合流点まで

左岸：大分県大分市大字廻樗野2669番地の2地先の田吹橋から大分川への合流点まで
右岸：大分県大分市大字廻樗野2669番地の2地先の田吹橋から大分川への合流点まで

(c) 算出の前提となる降雨 大分川流域の3日間総雨量53.0mm

(6) 算出の前提となる降雨 大分川流域の2日間総雨量530mm

(7) 関係市町村 大分市

A topographic map of the study area, showing contour lines and a road network. The map is oriented with North at the top. A road is visible on the left side, and a river or stream is shown on the right side. The map is labeled with 'Topographic map of the study area'.



1:25,000